

ちりふ文化

第161号

2018年 1 月 1 日

発行所 知立市文化協会

知立市文化会館内
(パティオ池鯉鮒)

TEL 0566-83-0151

FAX 0566-83-0242

http://chiryu-bunka.org/

メール: chiryubunkyou@katch.ne.jp



文協50周年に向けての座談会

まもなく、知立市文化協会は設立50年を迎えます。長年活動を継続されてきた皆さんに、座談会形式で、これまでの活動を振り返りつつ、今後の活動のあり方について、約2時間語り合ってもらいました。

その中から、今後の活動を示唆する言葉を掘り取り記載します。

これまでの文化協会との関わりは

◇文化協会のお陰で知立市の立派な文化人の方達とお会いできたこと本当に嬉しかったです。自分だけだと自分の世界に入ってしまうけれど、いろんな方と出会い、世界が広がった。

感謝です。私はお茶をやらせていただきました。

◇美術展の実行委員をやらせていただいて知立市の美



術展が継続しているという事を嬉しく感じております。

◇理事として、右も左もわからずに、いろいろお手伝いさせていたのだのですが、他の会も理解しないといけないなと思い、交流もできましたし、よかったですね。

どのような気持ちで活動の継続を

◇私もあまり苦労と思わず突っ走ってきた、生徒さん達に押されて進んできたようなものです。

◇演劇活動を地域に根付かせていきたいという思いで、ここまで続けてこられた。どう楽しく作っていくかを話し合い、毎年必ず一回は公演をやるうと。そこを基本にずっと続けてきました。

◇退職し、何をやらうかと思っていた時に、家人が急に亡くなり何か心の中のものという事で、短歌に入れてもらってそれ以来、心を表すことはいいことだと思ふ。創作活動の短歌や俳句は特に。

将来の文化人である子ども向けの活動へ

◇後継者の問題これはもう仕方がないと思うんですね。長年、小学校の音楽の時間に一年に一回頼まれて体験講座をしています。

◇皆さんも私も中学校で講座をしています、若い人を養成しようという気持ちがあれば将来のことを考えるということだと思います。

◇学校で「こういう体験をさせてもらったから、内容がよくわかってよかった」と書いてある手紙を生徒さんからたくさんもらいます。

協会の活動周知と仲間づくりのために

◇文化協会の今後について自分達でまず考えなくてはならない。もっと会員や入場者を増やそうという事も考えていかなければ。



大府市の文化祭はすごいんですよ。人と車が入れないくらいの入場者には、きつと参考になる工夫があると思う。

◇知立市で一番動員できるのが福祉祭りなんです。それはやはり子供さんを中心にいくつかの体験コーナーもあるし、きちっとそういうのを考えてやってもらえるから。文協も自分の部門のみ考えていたってダメ。高齢化社会でなかなかできない。これ組織でも同じだと思います。若

い子は、なかなか入ってくれません。だから、もう少し目を広く大きくして共同しながらというのがないといけない。

◇そこからいろんなことを学ばなきゃいけない、そうしないと自分が成長しない。

◇もう少し会員が互いによく知って、利用するところは利用するといいたいと思います。

◇そういうところを抑えるのも一つポイントですね。

◇目に触れるか聞くかどこかで情報に触れないといけないですね。

話は尽きませんが、座談会の一こまです。文化協会の今後について、皆さんと一緒に考え、話し合いを深めていきましょう。

(柴田 記)

座談会出席者(順不同・敬称略)

天野マサミ(短歌) 金子 普子(書)
小林 富江(筆曲) 高木 春美(染色)
竹内久美子(女性コーラス)
坪井美智子(手芸) 中野須真子(茶華道)
丹羽 常見(篆刻) 福元 敏昭(演劇)

以下会報委員会委員

薫田 八郎、竹内 一良、柴田 千明



第41回 知立文化賞・文化奨励賞・文化芸術新人賞

表彰式 および 文化講演会

本年度は、知立文化賞に高木春美さん(ろうけつ草木染め普及活動)、知立文化奨励賞に穴戸理恵さん(社会音楽活動)、知立文化芸術新人賞には劇団Happy?さん(地域演劇活動)が選ばれ、11月12日(日)文化会館かきつばたホールにて表彰式ならびに文化講演会を開催しました。

喜びのことば

知立文化賞

高木 春美



この度は文化賞をいただき、誠にありがとうございました。ごさいました。

人生の手みやげとしては、輝かしく重い賞であります。皆様のお心遣いにより受賞できましたことと感謝申し上げます。

振り返れば、旧公会堂時代に入会致して45年です。とても懐かしく思います。好きな絵画から染めの道に入り、生涯の仕事となりました。当時は先生も無く遠隔地まで友禅染からローケツ染と修業の連続です。決して楽な生き方ではなく、3人の子育てをしながら夢中で作品づくりでした。年を重ねて多くの人々との出逢いが、私を大きくしていただきました。海外の作品展や身近な展示まで小さな体で動き回ってきました。今後は伝統ある技術を伝承したいと思っています。気張らず、

無理せず、行雲流水の如く、いつまでもこの道を極めたいと念じています。心より感謝申し上げます。



表彰式

知立文化奨励賞

穴戸 理恵



この度、知立文化奨励賞に選出していただき、誠に光栄な、そして感謝の気持ちでいっぱいです。皆様のご指導と、様々な演奏や音楽教育・音楽療法を加味した活動の機会を与えて下さ

知立文化芸術新人賞

劇団Happy?

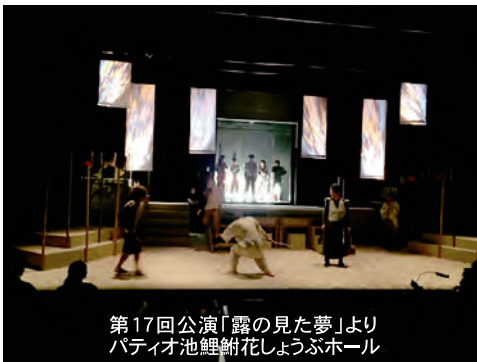
代表 清水 美穂

「演劇が好きだから、仲間やお客様、多くの人と共に楽しみたい」と『劇団Happy?』は活動しています。

「好きだから続けていた」ただそれだけの事なのに今回この様な賞を頂けるとは予想もしていませんでした。

まさかの「Happy!」です。今後多くの方に演劇の魅力伝えていきたいです。ありがとうございます。

たお陰と有難く思っております。これを励みに今後も音楽を通し、社会の役に立つよう、精進して参りたいと思います。



第17回公演「露の見た夢」より
パティオ池鯉鮒花しょうぶホール

文化講演会 「鈴木おさむの 夫婦とテレビの はなし話します」



講師：鈴木おさむ氏

つばの狭い山高帽を軽くかぶり、ジーパン姿の軽快な足取りで登場。マイク片手に、「45歳、放送作家」と自己紹介。

結婚への馴れ初めは、毎週10人ほどの飲み会に大島美幸さんも坊主頭で来ていて、仲間に「結婚します」と何回も言ううちに事実になったとのこと。

長子と双子の次子との2回の流産では号泣し悔しがった。その後は、妊娠、減量、子宮筋腫の手術、そして人工授精の上、やっと一児誕生。その嬉しかったこと、この子の名前は、笑福(えんぷ)に。

大島さんの仕事復活に伴う子育ての苦労と協力(育児)、今は2歳となりおしゃべりができる。どうしても他児と成長度合いを比較してしまうという親の心境。帽子を時々取って額の汗を手で拭い、「今が一番楽しく笑う門には福が来る」と話された。

(天野記)

知立市美術展 小中学生美術展

第32回知立市美術展と第12回知立市小中学生美術展が、10月5日(木)から8日(日)パティオ池鯉鮒において開催。それぞれ水墨画の赤木良雄さん(知立市)と前川久侑羽さん(猿渡小学校)が、特別賞(愛知県知事賞)を受賞されました。知立市美術展には、207点、小中学生美術展は、市内10校から126点応募があり、無鑑査、審査員作品47点とも、多くの来場者の方々に、作品を鑑賞していただきました。



表彰式

多くの来場者の方々に、作品を鑑賞していただきました。



赤木良雄さんの作品
「大エノ木と石仏」



前川久侑羽さんの作品
「根上りの松」

第40回

文化のつどい盛大に開催

6月11・12日(土・日)に、茶華道部門・創作部門展、18・19日(土・日)には、美術部門展が一般参加の出演も含め、知立市中央公民館において開催されました。各部門とも体験コーナーを設け、幅広い年齢層の方々に、ひと時を楽しんでいただきました。

◆受付



◆美術部門(体験)



粘土でデコレーションしよう

◆芸能部門



◆創作部門(体験)



ビーズでストラップを作ろう

◆創作部門



◆華道部門(体験)



子ども生け花教室

◆茶道部門(呈茶)



第18回 しみん芸術祭

新たな出会いとにぎわいの場

6月から12月の土・日曜日に、パティオ池鯉鮒において、各部会とも、来場者の方々に楽しんでいただく企画を創意工夫し、開催されました。これからの練習から発表を通じて、多くの方々との出会いと連携により、明日への元気印を発信していきます。

◆詩吟・剣詩舞・大正琴のつどい



◆市民音楽祭



◆C・R・F(ちりゆつロックフェスティバル)



◆洋楽のつどい(音楽・演劇・舞踊)



◆邦楽・伝統芸能・日本舞踊のつどい



◆民謡・歌謡のつどい



◆民謡のつどい



◆創作部門展示



◆美術部門展示



◆市民茶会(茶道部)



◆演劇フェスティバル



会員だより

- ◇第29回うつげ草木染展「みやび会」
とき 6月3日(土)～15日(木)
ところ 知立神社
- ◇花菖蒲短歌大会／知立短歌会
とき 6月10日(土)
ところ 知立神社
- ◇盆栽講習会／知立盆栽会
とき 6月18日(日)
ところ 猿渡公民館 会議室
講師 島崎時春氏
- ◇Cura／キューレ
写真で絵画で「うつす」知立祭展
とき 6月21日(水)～25日(日)
ところ パティオ池鯉鮒
ギャラリー
- ◇知立切り絵同好会 切り絵展
「思い出の作品展」
とき 6月30日(金)～7月5日(水)
ところ 知立市図書館
- ◇郡上おどり N刈谷ハイウェイオアシス
とき 7月2日(日)
ところ 刈谷ハイウェイオアシス
オアシスステージ
- ◇JA俳句展示会／かきつ句会
とき 7月10日(月)～11日(火)
ところ JAあいち中央
知立東支店
- ◇小林会 第60回箏曲定期演奏会
「箏と友に」
とき 7月16日(日)
ところ リリオ・コンサートホール
- ◇第17回花筐の会「うつげ草木染展」
とき 7月21日(金)～26日(水)
ところ ギャラリーてるる
(知立市鳥居)
- ◇夏季吟詠会「三河岳精会」
とき 7月9日(日)
ところ 知立市中央公民館講堂
- ◇BALLET STUDIO N 384 定期発表会
とき 9月3日(日)
ところ みよし市民文化センター
サンアート 大ホール
- ◇郡上おどり下駄納め
「N刈谷ハイウェイオアシス」
とき 9月24日(日)
ところ 刈谷ハイウェイオアシス
オアシスステージ
- ◇喫茶やato「うんじ赤坂20周年
みんなのLサート Pato Jaz Dance」
とき 9月24日(日)
ところ リリオ・コンサートホール
- ◇第30回「うた」知立歌謡同好会の集い
とき 10月1日(日)
ところ パティオ池鯉鮒
花しようぶホール
- ◇第48回知立書道連盟学生展
とき 10月19日(木)～29日(日)
ところ パティオ池鯉鮒
平和
- ◇「ユネスコ」無形文化遺産登録記念イベント
「特別上演知立の山車文楽とからくり」
とき 11月12日(日)
ところ 本町通り周辺
- ◇岳精流日本吟院三河岳精会
創立40周年記念吟道大会
とき 11月26日(日)
ところ パティオ池鯉鮒
かきつばたホール
- ◇第18回知立書道連盟新春展
とき 1月18日(木)～21日(日)
ところ パティオ池鯉鮒
ギャラリー



愛知県文化協会 連合会への活動

- 〈29年度〉
- ◆県文連芸能大会／西尾市
とき 9月17日(日)
ところ 西尾市民会館
※フランドルの部会が出演
- ◆県文連美術展
とき 9月27日(水)～10月1日(日)
ところ 愛知県美術館
〈中目大賞〉 遠藤里美(書)
〈特選〉 安藤恵(書)、近藤智代美(書)
〈入選〉 岩井剛(洋画)、久野弘(洋画)、
石川まり子(書)、金山浩美(書)、
小泉まり子(書)、白井恵子(書)、
杉浦寿子(書)、鈴木正代(書)
- 〈30年度〉
- ◇県民茶会／豊川市
とき 平成30年10月14日(日)
ところ 豊川妙厳寺 豊川稲荷
席主 売茶流 知立教授会
- ◇県文連美術展／刈谷市
とき 平成31年1月30日(水)
ところ 刈谷市美術館
- ◇西三文協美術展／高浜市
とき 平成30年9月13日(日)
ところ 平成30年9月17日(月)
ところ かわら美術館
- ◇県文連芸能大会／安城市
とき 平成30年10月28日(日)
ところ 安城市市民会館
サルビアホール

月釜茶会

- | 会場 | 時間 | 当日券 |
|--------|------------|------------|
| 知立文化広場 | 午前10時～午後3時 | 一席 500円 |
| ◇1月席 | 1月21日(日) | 宗偏流 中野 宗敏 |
| ◇2月席 | 2月18日(日) | 表千家 細井 宗香 |
| ◇3月席 | 3月11日(日) | 売茶流 松井 洋仙窟 |
| ◇4月席 | 4月8日(日) | 裏千家 森 宗玲 |
| ◇7月席 | 7月8日(日) | 裏千家 近藤 宗美 |

第2回松並木茶会開催

とき 11月3日(金)祝
ところ 東海道松並木散歩道
※10の団体・個人による野点・
パフオーマンズを開催し、
約300人の来場者を楽しんで
いただきました。



東海道松並木「野点茶会と茶店」

お知らせ

- 詳しくは文化協会事務局にお
問い合わせ下さい。
- ◇文化協会新年懇話会
とき 1月27日(土)
18時～
ところ ホテルクラウンパレス知立
※会員相互の親睦の機会です、是非ご
参加下さい。
- ◇知立市第27回いけ花諸流展
とき 3月3日(土)～4日(日)
10時～16時
ところ パティオ池鯉鮒
花しようぶホール
- ◇文化協会研修旅行
とき 2月25日(日)～26日(月)
ところ 伊勢方面伊勢神宮、美術館
会費 19,800円
※会員相互の交流の機会です、参加下さい。
- ◇文化協会総会
とき 4月14日(土)
14時～
ところ パティオ池鯉鮒
花しようぶホール
※お互いに、部会の垣根を越えて
円滑な事業展開を進めていきま
すので、理事・運営委員の方は
出席をお願いします。
※総会終了後、運営会議・実行委
員会、理事会を開催します。
※各部会で、運営委員が交代され
る場合は、2月末日までに、事
務局に連絡ください。
- ◇新入部会
芸能部門(日本舞踊) 嘉乃栄会
西川嘉乃栄
- ◇会員の特典
※文化協会会員証の提示により、
喫茶シエロでのコーヒー等
ドリンク料金の割引があります。
- ◇文化協会事務局の開局日
※平日の火曜日から金曜日
10時から16時

あとがき

表紙の文字は、書道連盟の白井
恵子さんの書を掲載しました。
会報に掲載しますので、どしど
し皆さんの活動状況を連絡くださ
い。(会報委員会)